

総務環境委員会資料

平成30年12月5日

西資源センターの更新に係る 山田工場の解体について

目 次

1	施設の概要	1
2	西資源センターの更新	3
3	山田工場の解体	4
4	今後の予定	7

環 境 局

1 施設の概要

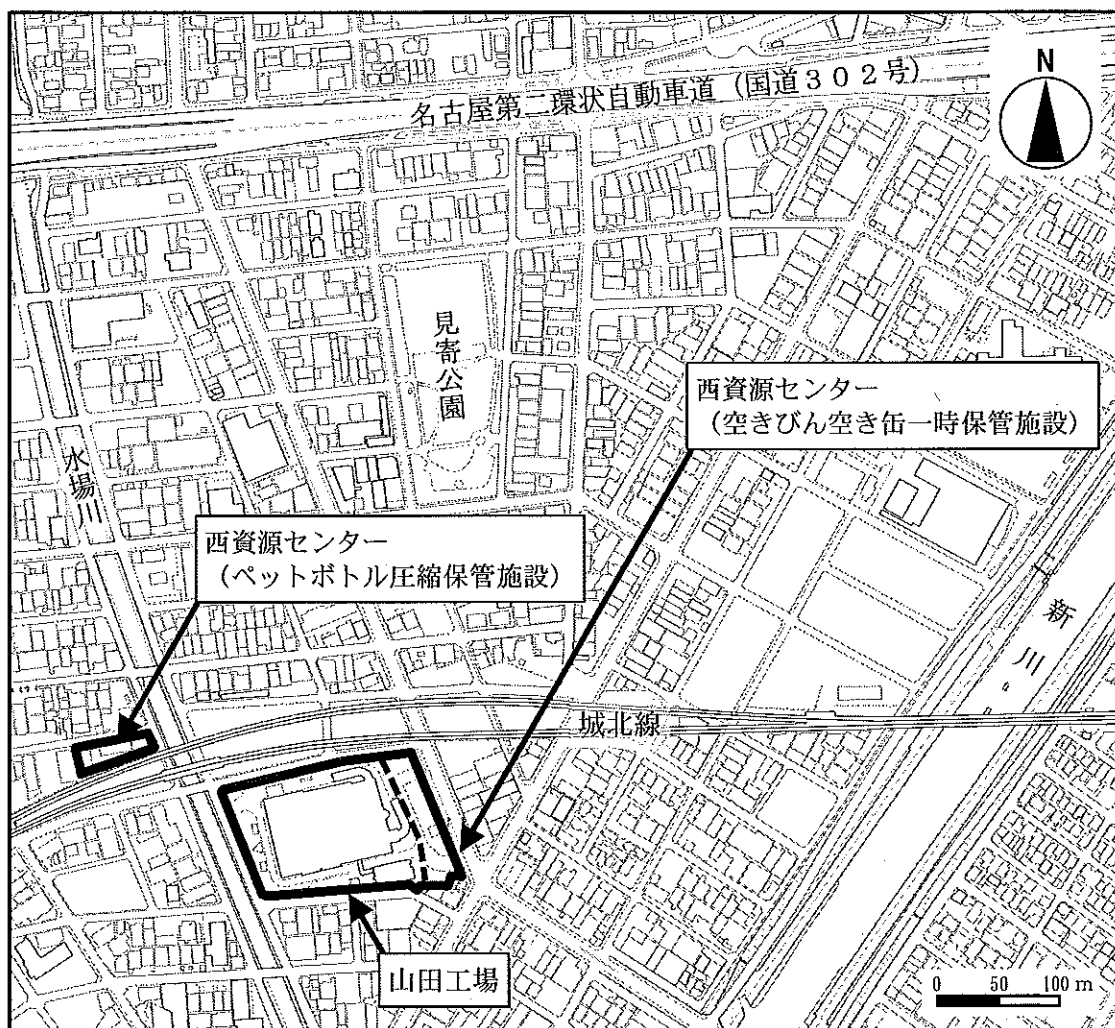
(1) 西資源センター

事 項	内 容	
	ペットボトル圧縮保管施設	空きびん空き缶一時保管施設
場 所	西区十方町36番地の2	西区新木町61番地 (山田工場敷地内 東側)
敷地面積	1,448m ²	3,964m ²
設備規模	4トン/日 (2トン/日×2系列)	空きびん 30トン/日 空き缶 15トン/日
完成年月	平成11年3月	

(2) 山田工場

事 項	内 容
場 所	西区新木町68番地
敷地面積	18,464m ²
設備規模	450トン/日 (150トン/日×3炉)
構 造	鉄骨鉄筋コンクリート造 地下3階、地上6階建
完成年月	昭和60年12月
閉鎖年月	平成16年 3月

(3) 位置図



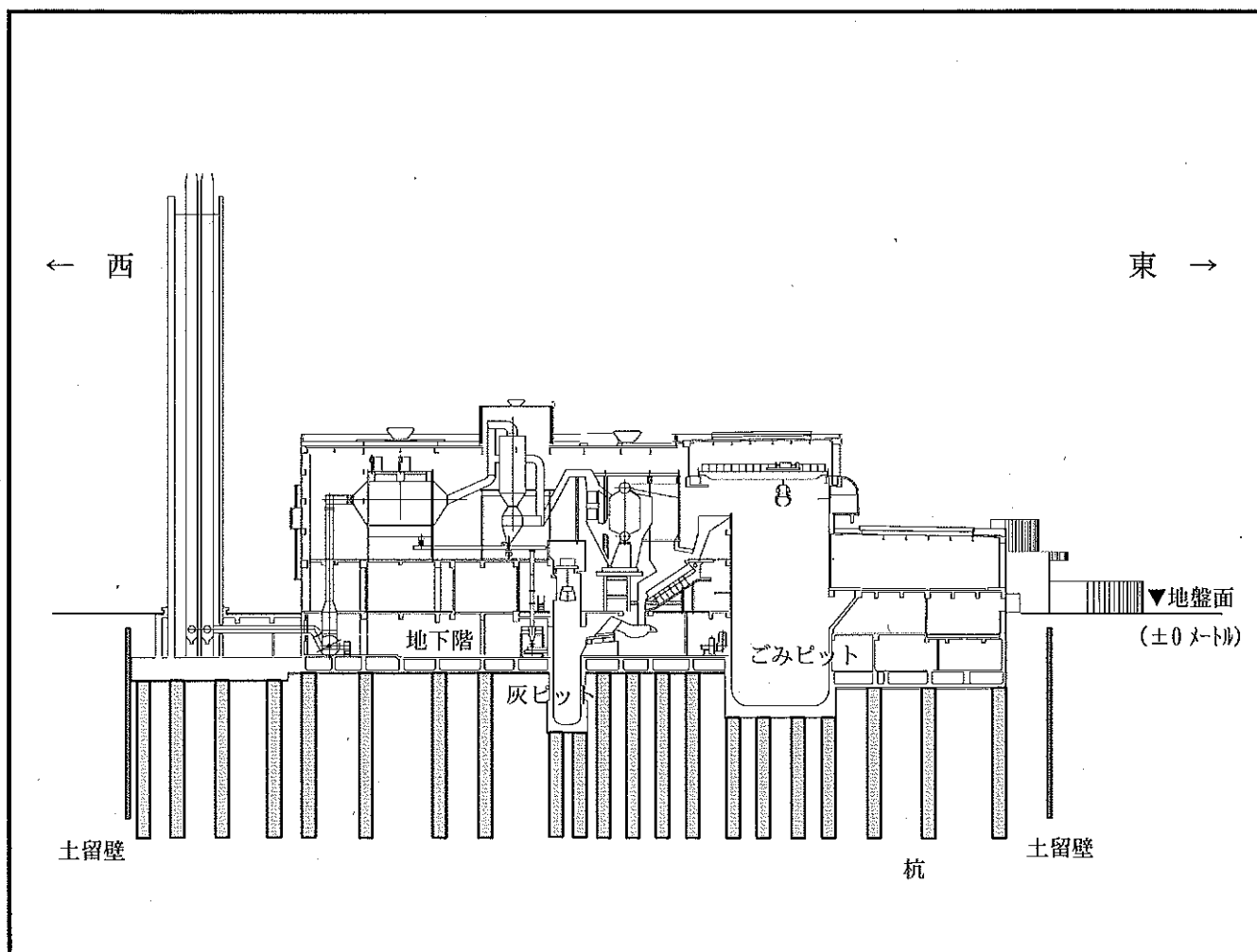
2 西資源センターの更新

事 項	内 容
概 要	山田工場跡地に老朽化したペットボトル圧縮保管施設を移設更新し、空きびん空き缶一時保管施設と統合
場 所	西区新木町68番地（山田工場解体跡地の一部）
設備規模	ペットボトル圧縮保管 4トン/日 空きびん 一時保管 30トン/日 空 き 缶 一時保管 15トン/日
そ の 他	山田工場の解体工事も含めて循環型社会形成推進交付金を活用

3 山田工場の解体

(1) 解体工事による周辺地域の影響調査

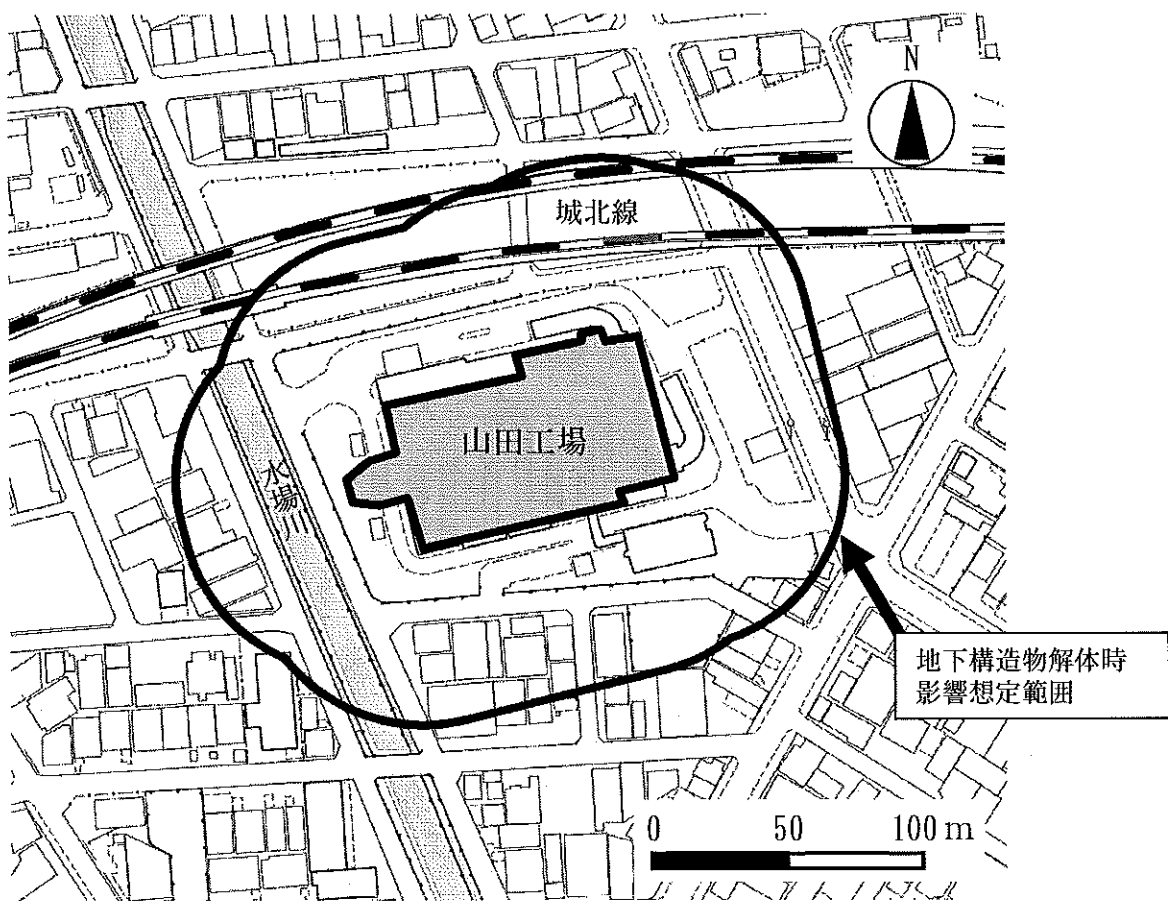
平成29年度に地下構造物（地下階、ごみピット、灰ピット）の解体による周辺地域の地盤沈下等の影響調査を行った。



(注) 土留壁（どどめへき）：地下掘削時に、地盤の崩れ等を防止する壁

(2) 影響調査結果

事 項	内 容
周辺地域の状況	地下水位が地盤面から2メートル程度
地下構造物の解体の影響	地下構造物の解体は、周辺地域の地盤沈下を引き起こし、住居や重要な都市施設である鉄道や河川に大きな影響を与える危険性がある。

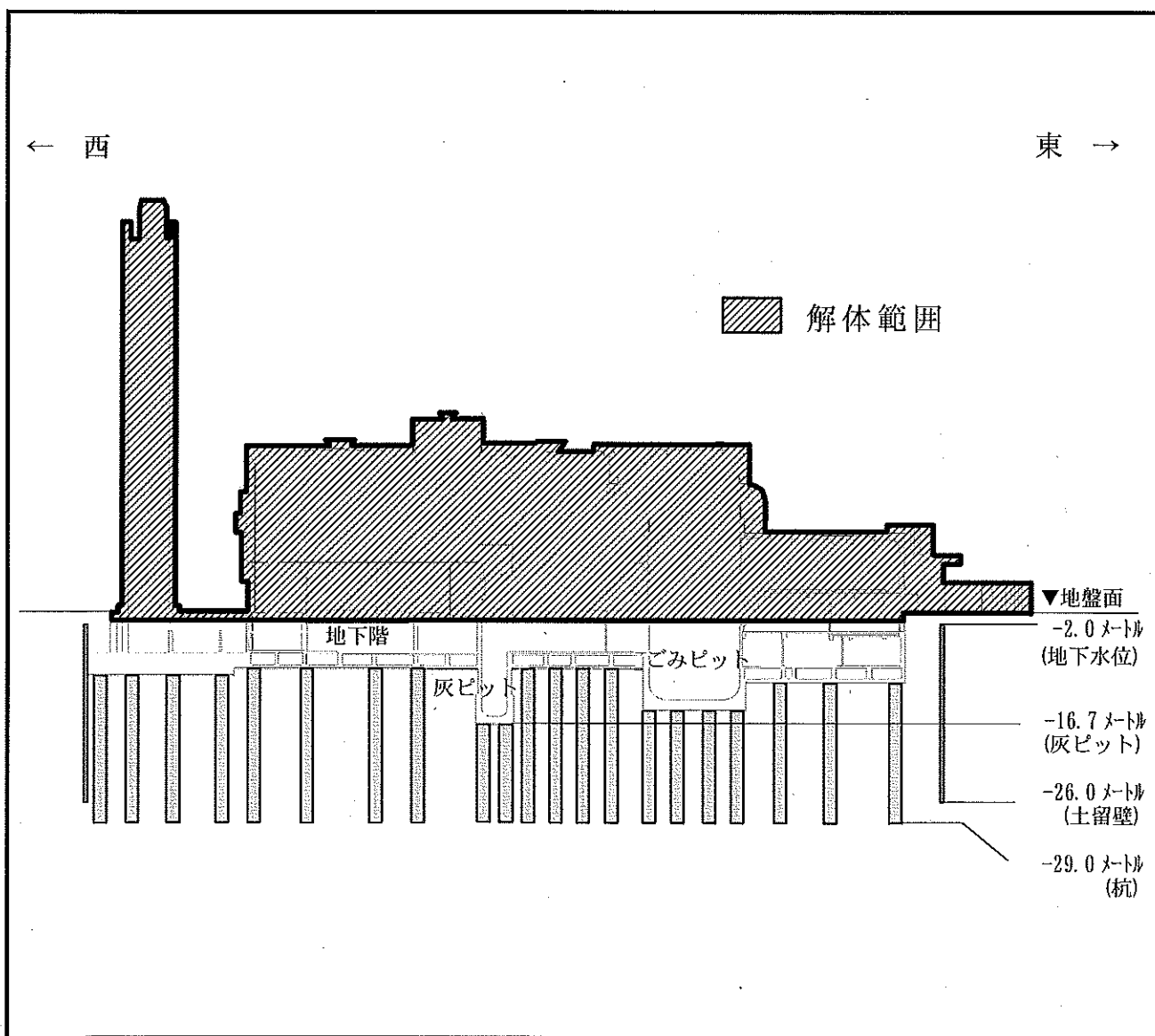


地下構造物解体による周辺地域の地盤沈下の影響想定範囲

(3) 解体範囲

調査結果から周辺地域の地盤沈下等の影響を考慮して、プラント設備を除去したうえで、地下2メートルまでの解体とする。

なお、解体後は、地下階やごみピット等の空間部分を土砂で埋める。



4 今後の予定

年 度		29	30	31	32	33	34	35	36
西資源センター	基本調査等			■					
	更新工事等						■		
	現施設解体工事								■
山田工場	基本調査等	■							
	土壌汚染調査	■							
	解体工事実施設計			■					
	解体工事					■			